

第3回 大山町乳牛共進会



第3回大山町乳牛共進会が4月18日、桜咲く萩原公園で開かれました。

生産者が大切に育てた乳牛44頭が6部門で優劣を競い、経産牛の部のグランドチャンピオン『町長賞』に山下正太さん（報国）のDFハッピーマックスメアリーフタゴ号、未經産牛の部のグランドチャンピオン『議長賞』に佐藤俊彦さん（萩原）のシユガームステイウエボン号がそれぞれの賞に輝きました。

1頭あたりの乳量生産の拡大、優良乳牛への改良を目指すため

の年1回の共進会であり、大山町酪農組合のますますの発展に期待が寄せられました。

子育てはおもしろい

大山保育所参観日



桜の花から若葉にかわるさわやかな日、大山保育所では子ども、保護者、職員が一堂に会し、保育参観日、講演会、愛育会総会が行われました。

親子全員で手遊び、体操、ふれあい遊びなどをし、自己紹介をして顔と名前を覚えめました。

講演会では、人権交流センター所長の山根浩さんを講師に迎え、笑いの中にも子育ての肝心な心構えがびっしり詰まった話を聞きました。夫婦仲がいいこと、教育に手遅れはないことなどや、『聴く』ことの大事さ、好奇心を育てることなど、子育てのポイントを話され、最後に小学校入学時までに必要なことを話していただきました。多くの保護者の方々が、うなずきながら熱心に聞き入っていました。

この講演をスタートに大山保育所では子どもたちを中心にし保護者、職員が共に手を取り合って、子育てをしていきます。



テレビとオーブン レンジを寄贈

結成40周年を迎えた大山ライオンズクラブ（安江禎晃会長）から記念として御来屋漁村センターに、32型液晶テレビとスチームオーブンレンジを寄贈していただきました。今後施設の利用と共に広く地域のみなさんに利用していただきます。ありがとうございました。